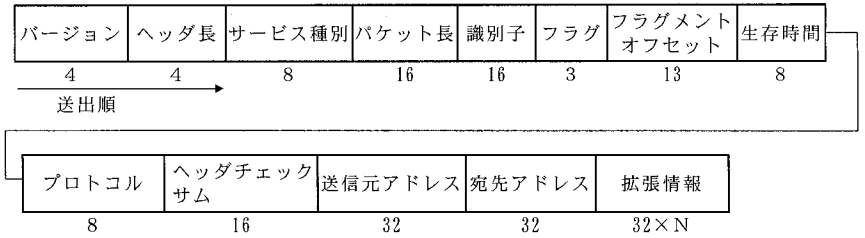
2　ＩＰｖ６パケット



注１　ＩＰｖ６ヘッダ部の構成は、別記第３に示すとおりとする。

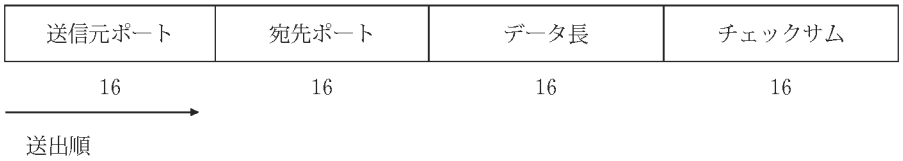
２　ＵＤＰヘッダ部の構成は、別記第２に示すとおりとする。

別記第１　ＩＰｖ４ヘッダ部の構成



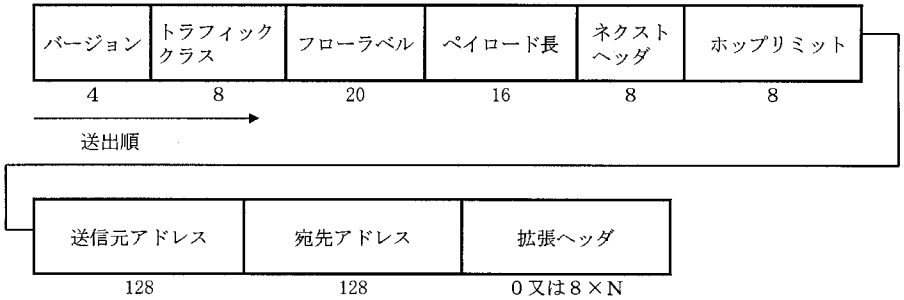
注　各項目はＩＥＴＦ　ＲＦＣ　791に従うこととする。

別記第２　ＵＤＰヘッダ部の構成



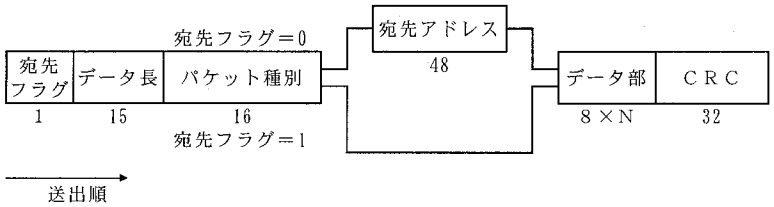
注　各項目はＩＥＴＦ　ＲＦＣ　768に従うこととする。

別記第３　ＩＰｖ６ヘッダ部の構成



注　各項目はＩＥＴＦ　ＲＦＣ　2460に従うこととする。

別表第八号　ＵＬＥパケットの送出手順



注１　宛先フラグは、宛先アドレスの有無を識別するために使用する領域とし、その値は別記に示すとおりとする。

２　データ長は、パケット種別より後に続くデータバイト数を書き込む領域とする。

３　パケット種別は、データ部に格納するパケットの種別を識別するために使用する領域とする。

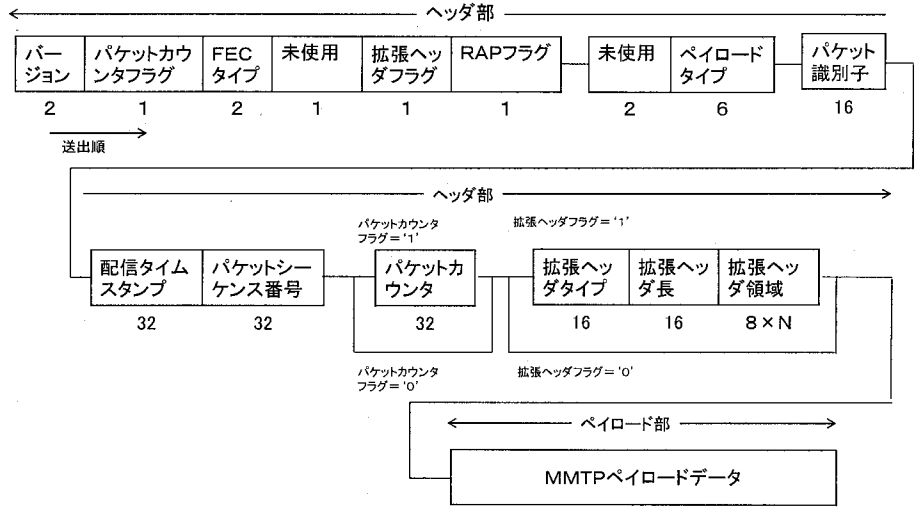
４　宛先アドレスは、ＵＬＥパケットの宛先アドレスを書き込む領域とする。

５　ＣＲＣは、ＩＥＴＦ　ＲＦＣ　4326に従うものとする。

別記　宛先フラグ値

値	説明
0	宛先アドレス領域有り
1	宛先アドレス領域無し

別表第九号　ＭＭＴＰパケットの送出手順



注１　バージョンは、'00'とする。

２　パケットカウンタフラグは、パケットカウンタが存在しない場合は'０'とし、存在する場合は'１'とする。